



実円寺西古墳を復原

実円寺西古墳は、三ッ沢西側の高台にあり、今から1,400年位前につくられた村の有力者の墓と推察されます。

古墳の直径は19㍍、高さは5.8㍍。主体部の横穴式石室は、玄武岩質の地石（いわ）を使ってあり、市内に現存するもので最大です。